

【 series 1 】 CTで「矯正」を見る

歯科用 CT の導入にはさまざまな判断基準があり、優先順位をつけていくのは容易ではありません。130 年前のレントゲン機器の開発から長い歴史を持つシロナ・レントゲンシステムには一歩先を行く経験と今何が必要かを見極める豊富なデータとエビデンスがあります。CT 機器の技術の進歩に伴い、ソフトウェアの進歩も不可欠で、シロナはより広範囲の分野で使用できるソフトウェア・GALAXIS を生み出しました。

今回、インプラントの分野ではもちろんのこと、CT および GALAXIS を『矯正』に有効活用しておられる川里先生をお招きし、セファロ画像ではなく、CT 画像で矯正症例を見る方法や症例の供覧やアドバイスをいただきます。是非ご参加ください。



1988 年 徳島大学歯学部卒業
1993 年 川里歯科医院開設
1999 年 顎咬合学会認定医取得
2007 年 Serendipity かわさと歯科開設
2011 年 日本歯周病学会認定 歯周病認定医取得
2012 年 臨床歯周病学会認定 歯周病認定医取得

歯科審美学会 所属 矯正歯科学会 所属
国際口腔インプラント学会 認定医
AAP アメリカ歯周病学会認定医
日本歯科放射線学会 歯科 X 線優良医
古希の会 所属 SJCD 会員

講師：川里 邦夫 先生

トピックス

1. 2D のセファロではなく、3D の CT で診断する理由
2. 顎顔面頭蓋と歯牙系のかかわり
3. 上顎前歯の理想的な位置とは
4. 大白歯の理想的な位置とは
5. 咬合高径・咬合平面の変化と顎間関係
6. 術後の安定について

当日は川里先生のご講演に加え、3D 矯正ソフトウェアのご紹介もいたします。

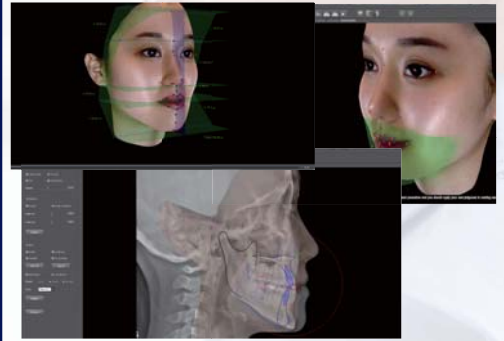
3D 矯正ソフトウェアでのシミュレーションにより、患者様へのコンサルテーションがより分かりやすくなります。また、2D のセファロ画像、GALILEOS 側方画像を使用した 3D 矯正シミュレーションでは、より簡便で、CT データを利用した正確な計測点の指示により、より正確な分析・評価につながります。

Morpheus 3D [コアフロント株式会社]

白色 LED 光をパターン投影し、専用のスキャナで撮影することで、3D 全顔画像データを簡単に取得できます。更に付属のソフトウェアを用いることにより、定量評価も可能で、診察時のサポートツールとして有用なシステムです。

Dolphin 3D Surgery [株式会社ジーシーオールソリー]

Dolphin Imaging & Management Solutions 社が提供する「Dolphin 3D Surgery」は米国の矯正歯科市場で圧倒的シェアとノウハウを持つドルフィン社が提案する次世代型の 3 次元シミュレーションソフトです。CT データと組合せることにより、精度の高い治療計画が可能となります。



■ 4月13日(日) 13:00 ~ 16:00

■ 定員 30名

■ 参加費 3,000円(税込)

※GALAXIS ユーザー様は無料

■ 会場 シロナデンタルシステムズ株式会社 大阪支店セミナールーム

大阪市中央区北久宝寺町 3-5-12 御堂筋本町アーバンビル 7 階

※会場へのアクセス等の詳細はお申込み受付後ご連絡いたします

■ お問い合わせ シロナデンタルシステムズ株式会社 大阪支店 TEL:06-6243-6636

■ 主催 シロナデンタルシステムズ株式会社 大阪支店

sirona.
The Dental Company

本セミナーに参加ご希望の方は下記必要事項を記入の上、ファックスにてお申込みください。

お申込み FAX : 06-6243-6637 【シロナデンタルシステムズ株式会社 大阪支店】

貴医院名	ローマ字表記
〒	お名前
ご住所	TEL () -
	FAX () -
	E-mail @

お取引ディーラー:

担当者:

ご記入いただいた個人情報は、「個人情報保護法」に基づき厳重に取り扱います。